

【資料】

平成28年度林木育種関係予算の概要

林野庁研究指導課

平成28年度の林木育種関係予算は、国立研究開発法人森林総合研究所運営費交付金等及び民間団体への委託費、都道府県等向け補助金となっており、概要は以下のとおりです。

森林総合研究所運営費交付金等

林木の優良な種苗の確保・普及を図ることを目的とした林木育種の推進のため、森林総合研究所林木育種センターが実施する主な業務は、以下のとおりです。

- (1) 多様な優良品種等の開発と育種基盤技術の強化
- (2) 林木遺伝資源の収集、保存及び配布並びに種苗の生産及び配布

これらを実施するための平成28年度予算は森林総合研究所運営費交付金10,185,296千円となっています。

一方、平成28年度予算の森林総合研究所の施設整備費補助金は215,254千円であり、本所研究本館の空調設備改修及び本所の情報セキュリティシステム整備を実施することとなっています。

委託費（民間団体等）

平成28年度の林木育種関連の民間団体向け委託事業は以下のとおりです。

○マツノザイセンチュウ抵抗性品種開発技術高度化事業 (20,040千円)

マツ枯れ被害に対応するため、マツノザイセンチュウ抵抗性の効率的な判定技術の確立及びより強い抵抗性を有する品種の開発を実施します。

補助金（都道府県等、補助率1/2）

平成28年度の都道府県等を対象とした林木育種関連の予算は以下のとおりです。

○苗木安定供給推進事業のうち花粉発生源対策採種園の整備等 (127,001千円の内数)  
花粉発生源対策や地球温暖化防止に資する森林整備

の推進等に必要の優良種苗の安定供給に向け、以下の事業を実施します。

・採種園等の造成・改良

花粉症対策品種や成長に優れた品種、マツノザイセンチュウ抵抗性品種の苗木の生産を目的とした採種園等の造成・改良を支援します。

・採種園の再活用

カラマツの安定的な種子確保及び種子生産量の拡大を目的とし、利用されていない採種園の再活用を支援します。

表-1 平成28年度林木育種関係予算（単位：千円）

区分	27年度 予算額	28年度 予算額	備考
森林総合研究所運営費 交付金	9,350,881	10,185,296	
森林総合研究所施設整 備費補助金	197,340	215,254	
森林整備・保全調査等 委託費			
・マツノザイセンチュ ウ抵抗性品種開発技 術高度化事業	22,790	20,040	民間団体等
森林整備・保全地方公 共団体事業費補助金			
苗木安定供給推進事業	63,369	127,001	都道府県等
・花粉発生源対策採種 園の整備等	の内数	の内数	(補助率1/2)